



としょかんの入り口にすてきな
かんぱんができましたよ!

7月開館予定 ○ = かいかんび
= 開館日

2020年7月2日発行 (第20号)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

かいかんじかん 10:00~12:00

※ばあいによってはよていかわることがあります。

がっこうや、ようちえん、ほいくえん
もはじまり、すこしずつ いぜんの
せいかつが もどってきましたね。
こどもとしょかんは7月も かいかん
いたします。

マスクをつけること、アルコール
しょうどくすることを
おねがいします。

3みつにちゅういして
かいかんいたします。



クイズ

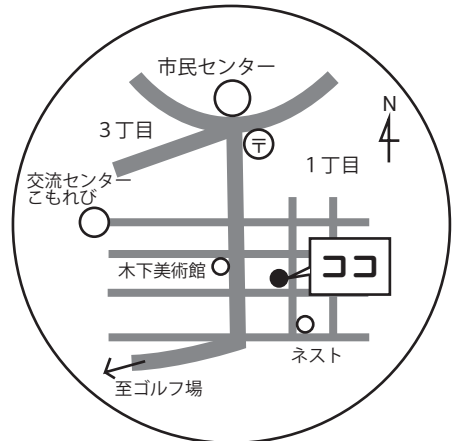
なんの鳥のなきごえかな?
ひえいだいらでも
なっているかもしれまんね。

	♪ホーホケキョ	
うぐいす		ほととぎす
	♪トッキョ キョカキョク	
	♪チョウベイ、チュウベイ、チョウチュウベイ	
	♪ツクツテ、ムシクツテ、シブーイ	
めじろ		つばめ
	♪デデッポー	
	♪ブッポウソウ	
このはずく		きじばと

冒険図鑑 p139 より

鳥のさえずりや動物の声を人の言葉に
あてはめたものを「聞きなし」といいます。

こたえは
としょかんで!



子ども図書館 連絡先

- 林 怜子 090-3715-9117
- 福田孝男 090-1025-5151
- 小山秀樹 080-1495-8228
- 森本志野 080-4015-2399



こんげつの おすすめ本

『こどものとも そでふりすずめ』 わたりむつこ：作 ましませつこ 福音館書店

3羽の子すずめのきょうだいがおりました。ある朝、母さんすずめが目を覚まさなくなってしまったので、どうしたらいいか、もみじもりのふくろうじいに聞きに行くことにしました。生まれて初めて竹林をでた3羽は、ふくろうじいから、七夕の夜、天の川の水をとってきて飲ませれば、母さんは目を覚ますと教えられます。3羽は一生懸命飛ぶ練習をしますが、天の川はとても遠いのです。七夕のファンタジー。

こどものとも 『たなばた』 君島久子：再話, 初山滋：絵 福音館書店

牛飼いは年取った牛に教えられたとおりに、天の川で水浴びをしていた天女織り姫の着物をかくして、織り姫を妻にしました。二人には子どももうまれ、しあわせに暮らしていましたが、ある日、織り姫は天に連れ戻されます。牛飼いは織り姫を追いかけて、子どもをかごに入れてかつぐと、牛の皮の着物を着て天に昇ります。中国の七夕説話を幻想的な絵で描いた絵本です。

『もこもこもこ』 谷川俊太郎：作 もとながさだまさ：絵 文研出版（2才～）

「しーん、もこもこ、によきによき」とふくれあがったものは、みるまに大きくなってパチンとはじけた。詩人と異色の画家がおりなす不思議でおかしな世界の絵本。

『おいしいのぼうけん』 古田足日：作 田畑精一：絵 童心社 （小学校中学年～）

さくら保育園では、何度注意されても言うことを聞かない子は真っ暗なおしいれに入れられて、あやまるまで出してはもらえない。おしいれの奥に広がる夜の街で、不気味な「ねずみばあさん」と出会ったさとしとあきら。「さとちゃん、てを つなごう」。お互いの手のぬくもりに勇気をもらって、ふたりの大冒険が始まった。